

千葉大学大学院融合理工学府

(博士前期課程)

外国人留学生（研究留学生）プログラム特別選抜

平成30年10月入学学生募集要項

創成工学専攻デザインコース

大学院融合理工学府ホームページ <http://www.se.chiba-u.jp>

千葉大学ホームページ <http://www.chiba-u.jp>

本募集要項は、大学院融合理工学府博士前期課程創成工学専攻デザインコースで実施している以下の特別プログラムに海外の協定校などから参加し、学位の取得を目的とする学生を選抜するためのものです。

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に出願条件及び教育研究内容等について問合せの上、出願してください。

千葉大学、本学府及びデザインコースの大学院入学者受入れ方針は、ホームページをご覧ください。

■特別プログラムの概要

◆CODE プログラム (Continents Design Education Program 大陸間デザイン教育プログラム)

本プログラムは、米国+欧州+日本の3つの異なる拠点におけるデザイン教育プログラムを有する大学が協働し、未来の日本を担う創造型産業、特にサービスやコンテンツのデザイン領域において将来活躍が期待できる人材を世界中からリクルートし、世界に通用するグローバルなデザイナーとして、我が国の将来の産業を創成する人材を育成することを目的としています。

本プログラムは、米国、欧州の主要12大学、グラスゴー美術大学(英国)、ケルン工科大学(ドイツ)、パリ・デザイン大学(フランス)、ストレート大学(フランス)、ナント大西洋デザイン大学(フランス)、ミラノ工科大学(イタリア)、工業デザイン大学ローマ校(イタリア)、ニュースクール大学(米国)、カレッジ・フォー・クリエイティブ・スタディーズ大学(米国)、シンシナティ大学(米国)、アールト大学芸術デザイン建築校(フィンランド)、ビジュアルアート・デザイン・マーケティング大学(ポルトガル)と千葉大学が共同で実施するものです。その中で特に優秀な学生を千葉大学に受入れ、修士の学位を取得するプログラムです。プログラムには、千葉大学の学位だけを取得するディグリープログラムと、一部の大学については、双方の大学で学位を取得するダブルディグリープログラムがあります。ダブルディグリープログラムを志願する方は、「ダブルディグリープログラム特別選抜」に出願してください。

◆MADE プログラム (Master of Asia Design Education Program マスター・オブ・アジア・デザイン・エデュケーション・プログラム)

本プログラムは、拡大する工業デザインの領域に対応し、主にサービス・デザインとエンジニアリング・デザインに関する教育研究をアジアで行うものです。本プログラムは、アジアの主要10大学、ソウル国立大学(韓国)、延世大学(韓国)、清華大学(中国)、浙江大學(中国)、大連理工大学(中国)、中国美術学院(中国)、南京芸術学院(中国)、広州美術学院(中国)、南洋理工大学 NTU(シンガポール)、バンドン工科大学 ITB(インドネシア)と千葉大学が共同で実施するものです。その中で特に優秀な学生を千葉大学に受入れ、修士の学位を取得するプログラムです。プログラムには、千葉大学の学位だけを取得するディグリープログラムと、一部の大学については、双方の大学で学位を取得するダブルディグリープログラムがあります。ダブルディグリープログラムを志願する方は、「ダブルディグリープログラム特別選抜」に出願してください。

◆PULI プログラム (Post Urban Living Innovation Education and Research Program ポスト・アーバン・リビング・イノベーション・プログラム)

本プログラムでは、世界の都市圏が抱える課題を日本と中米を通じて明らかにし、未来のリビング・イノベーションに資する人材を双方の国に育成するとともに、我が国のリビング・イノベーション産業に資する人材を育成するものです。本プログラムは、メキシコの重要な協定校である、パンアメリカン大学（メキシコ）、アグアスカリエンテス自治大学（メキシコ）、モンテレイ大学（メキシコ）、モンテレイ工科大学（メキシコ）、メキシコ自治大学（メキシコ）と千葉大学が共同で実施するものです。その中で特に優秀な学生を千葉大学に受入れ、修士の学位を取得するプログラムです。

◆CAPE プログラム (Campus Asia Plant Environment Innovation Program 植物環境イノベーション・プログラム)

本プログラムは、園芸学研究科と融合理工学府（工学系）が連携し、園芸学研究科が実施する植物栽培環境プログラムと、融合理工学府（工学系）が実施するイノベーション・プログラムの両方を混合し、自らの研究領域にこだわらず、農業、IoT、ロボットやAIなどの理工系分野に加えて、食品流通経済、都市緑化政策などの社会科学系分野に至る多様な領域を学び、千葉大学の目指す文理混合による新たな専門領域を生み出すパイロット・プログラムとして実施するものです。本プログラムは、中国韓国の6つの大学、清華大学（中国）、浙江大学（中国）、中国美術学院（中国）、南京芸術学院（中国）、広州美術学院（中国）、延世大学（韓国）と千葉大学が共同で実施するものです。その中で特に優秀な学生を千葉大学に受入れ、修士の学位を取得するプログラムです。

1 専攻・コース及び募集人員

専攻名	コース名	プログラム名	募集人員 平成30年10月入学
創成工学	デザイン	CODE プログラム	若干名
		MADE プログラム	若干名
		PULI プログラム	若干名
		CAPE プログラム	若干名

2 出願資格

- ① グラスゴー美術大学（英国）、ケルン工科大学（ドイツ）、パリ・デザイン大学（フランス）、ストレート大学（フランス）、ナント大西洋デザイン大学（フランス）、ミラノ工科大学（イタリア）、工業デザイン大学ローマ校（イタリア）、ニュースクール大学（米国）、カレッジ・フォー・クリエイティブ・スタディーズ大学（米国）、シンシナティ大学（米国）、アールト大学芸術デザイン建築校（フィンランド）、ビジュアルアート・デザイン・マーケティング大学（ポルトガル）、ソウル国立大学（韓国）、延世大学（韓国）、清華大学（中国）、浙江大学（中国）、大連理工大学（中国）、中国美術学院（中国）、南京芸術学院（中国）、広州美術学院（中国）、南洋理工大学（シンガポール）、バンドン工科大学（インドネシア）、パンアメリカン大学（メキシコ）、アグアスカリエンテス自治大学（メキシコ）、モンテレ

イ大学（メキシコ），モンテレイ工科大学（メキシコ），メキシコ自治大学（メキシコ）などの協定校に在学あるいは卒業（修了）後2年程度までの者。

② 国費外国人留学生優先配置を行う特別プログラムに採用が決定した者，あるいは協定校より推薦された私費外国人留学生。

以上の2つの条件を満たし，かつ，次のいずれかに該当する者が対象になります。

- (1) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年9月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年9月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (5) 平成30年9月までに外国において学校教育における15年の課程を修了し，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における15年の課程を修了し，本学府において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6) 本学府において，個別の入学資格審査により，外国において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達したものと及び平成30年9月までに22歳に達するもの

出願資格（5）（6）については，事前に出願資格の認定審査が必要となりますので，「10 出願資格の認定手続について」を参照してください。

3 出願手続等

(1) 受付期間：平成30年6月25日（月）～7月4日（水）まで（必着）

(2) 出願方法

① 出願書類を郵送する場合は，海外から出願する場合はEMSで，日本国内から郵送する場合は封筒の表に「研究留学生プログラム特別選抜 願書在中」と朱書きの上，書留郵便で送付してください。

EMS又は郵送で出願する場合も平成30年7月4日（水）17時までに必着とします。

なお，書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は，あらかじめ工学系事務センター大学院学務グループへ連絡の上，提出してください。

② 窓口を持参する場合は，9時から12時，13時から17時の間に工学系事務センター大学院学

務グループ（工学部11号棟1階）へ持参してください。

(3) 出願書類

本学所定の用紙 **B1-a** **B1-b** **B2** **C** は、本学府のホームページからダウンロードして使用してください。

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書	本学所定の用紙 B1-a 及び B1-b に記入してください。
②写真票・受験票	本学所定の用紙 B2 に記入してください。 (写真票と受験票は切り離さないでください。)
③成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。
④卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。 ただし、卒業（修了）見込証明書を提出する者は、卒業後「卒業（修了）証明書」を提出してください。
<p>⑤検定料 30,000 円</p> <p>※ 1. 現在国費外国人留学生の場合は、検定料は不要です。事前にお問合せください。</p> <p>※ 2. ※ 1 以外の志願者は、右記のとおり検定料を納付してください。</p>	<p>検定料は、出願する前に振り込んでください。検定料は返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が、平成31年3月29日（金）17時までには所定の返還手続を行った場合は、全額返還します。返還手続の詳細については、工学系事務センター大学院学務グループに確認してください。</p> <p>●日本国内居住の志願者</p> <p>検定料30,000円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。なお、ゆうちょ銀行では振り込むことができません。また、ATM（現金自動預払機）は使用できません。</p> <p>① 振込先は下記のとおりです。 千葉銀行 ひまわり第一支店 普通預金 2372019 銀行所在地：〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港1-2 受取人：千葉大学 受取人住所：〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33</p> <p>② 志願者は、振込手数料を負担してください。銀行の振込用紙の「ご依頼人」欄に志願者名を書く際に、氏名の前に「WM」と記入してください。（WMとは受験コードの記号です。）検定料のATMの支払では、領収書の受け取りができません。③を参照してください。</p> <p>③ 振込後、銀行から振込領収書が発行されます。領収書のコピーを入学願書 B1-a に貼付けてください。取扱金融機関の出納印のない領収書は無効です。領収書を受け取る際に出納印を確認してください。</p> <p>●海外在住の志願者</p> <p>クレジットカード決済により、検定料30,000円の支払手続をしてください。なお、検定料の支払手続は出願する前に済ませてください。</p> <p>① 千葉大学ホームページ (http://www.chiba-u.ac.jp) の日本語版トップページにある<入試案内>→<海外からの検定料支払い>→<検定料支払い受付画面へ>から手続を行ってください。 (検定料支払い受付画面：https://www.kentei.chiba-u.jp)</p> <p>② 検定料の支払手続終了後、千葉大学から申込内容確認のEメールが送信されます。内容確認後、そのEメールの文面を印刷して、出願書類に添付して提出してください。</p> <p>(注) 1 入学願書にある「検定料納入方法」の「クレジットカード」欄にチェックを入れてください。 2 クレジットカードによる検定料の支払は、平成30年5月31日（木）から手続可能となります。必ず出願する前に支払手続</p>

	<p>をしてください。</p> <p>3 利用できるクレジットカードの種類については、検定料支払手続の際にホームページで必ずご確認ください。</p> <p>海外からの検定料支払方法は、クレジットカード決済のみとなります。海外の銀行からの振込送金による支払はできません。クレジットカード決済による手続ができない場合は、工学系事務センター大学院学務グループまで連絡をしてください。</p>
⑥写真3枚	<p>出願日の前3か月以内に撮影した上半身・正面向き・脱帽の同じ写真（縦4cm×横3cm）を、入学願書 B1-a，写真票・受験票 B2 の写真欄に貼付けてください。</p>
⑦履歴書	<p>本学所定の用紙 C に記入してください。</p>
⑧住民票の写し又はパスポートのコピー	<p>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</p> <p>●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>

(4) 出願時の留意事項等

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② **証明書類は、指定がない限り全て原本が基本です。**コピー、ファックスや公式でない印刷物は受理できません。また、一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。再発行されない原本を提出する場合、必ず出願前に工学系事務センター大学院学務グループに相談してください。
- ③ 出願書類を本学所定の用紙に記入の際、ワープロソフト等を使用しても差し支えありません。（所定の用紙に文章等を張付けたものは不可）
- ④ 出願後の出願内容の変更は認めません。ただし、出願後の住所変更については書面（書式は自由）により届け出てください。
- ⑤ 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 海外から受験する場合、査証（ビザ）に関する手続については、出願者が事前に自国の日本大使館・領事館に確認して、自らの責任で手続を行ってください。
- ⑦ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑧ 本学所定の用紙のうち **A** は4月入学仕様のため、本募集要項にはありません。
- ⑨ 出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員のガイダンスを受けてください。そのほか不明な点があるときは、工学系事務センター大学院学務グループへ問合せってください。

⑩ 出願書類の提出・問合せ先

〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1-33

千葉大学工学系事務センター大学院学務グループ

電話：043 (290) 3885

Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

4 入学者選抜

(1) 選抜方法

入学者の選抜は学力検査（口頭試問）及び成績証明書を総合して行います。

(2) 学力検査

口頭試問：基礎学力の確認及び研究計画等について行います。

※海外在住の志願者の学力検査日時及び学力検査等の場所については、事前打合せにより志願者の都合を勘案し、対処する場合があります。詳細は志望する指導教員に問合せてください。

(3) 学力検査日時

平成30年8月21日（火）10時～

(4) 学力検査場

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は、注意事項掲示で確認してください。

5 注意事項

(1) 学力検査に必要な事項を学力検査の前日午前10時に**工学部掲示板**に掲示します。

(2) 検査当日は、受験票を必ず持参・携帯してください。

(3) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。

6 合格者発表

平成30年8月31日（金）14時に工学部掲示板に掲示します。

合格発表後速やかに試験結果を書類で受験者全員に入学願書に記入された住所宛にEMS又は簡易書留郵便で送付します。合格者には、合格通知書及び関係書類を送付します。

なお、結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできません。

7 入学手続

(1) 入学手続日

平成30年9月13日（木）・14日（金）

(注) 1 入学手続には、「受験票」又は「合格通知書」の提示が必要ですので大切に保管してください。

2 上記期間内に入学手続を完了しないと、入学を辞退したものとみなされます。

(2) 入学時の必要経費等

■入学料 282,000円

■授業料 半期 267,900円 年額 535,800円

※国費外国人留学生は、入学料及び授業料は不徴収となります。

(注) 1 10月入学者の後期分授業料は11月に口座引落となります。口座引落手続についての詳細は、入学手続の際に改めてお知らせします。

2 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

3 入学料及び授業料が免除される制度があります。

詳細は、千葉大学ホームページ

<http://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html>をご覧ください。

入学料及び授業料免除に関する問合せ先

学務部学生支援課 電話：043 (290) 2178

■ 学生保健互助会費 4,000 円（2年分）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。

詳細は、学生保健互助会へ問合せてください。

電話：043 (290) 2220 Eメール：def2219@office.chiba-u.jp

■ 学生教育研究災害傷害保険料 2,430 円（2年分・付帯賠償責任保険含む）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。

また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、学務部学生支援課へ問合せてください。

電話：043 (290) 2162 Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

8 修了要件

本学府博士前期課程の標準修業年限は2年です。修了要件は、当該課程に2年以上在学し、本学府で定めた単位を30単位以上修得し、修士論文又は特定の課題についての研究の成果(修士制作等)の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

9 早期修了について

在学中、優れた業績をあげた者については、1年間で修了できます。

10 出願資格の認定手続きについて

出願資格（5）（6）による志願者は、次の手続きを行ってください。

本学府が審査の上、決定します。

志願者は、出願前に工学系事務センター大学院学務グループへ連絡してください。

（1）提出書類

以下の表の該当する出願資格にある○印の書類を全て提出してください。

本学所定用紙 C D は本学府のホームページからダウンロードして使用してください。

提出書類	注意事項等	出願資格	
		(5)	(6)
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙 <input type="checkbox"/> D に記入してください。	○	○
成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。	○	○
卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。	○	○
推薦書	<p>●出願資格（5）による志願者 出身大学の学長（学部長）が作成したもの。様式は任意とします。</p> <p>●出願資格（6）による志願者 有職者の場合、所属の長又は指導的立場にある者が作成したものが望ましい。そのほかの場合は、自己推薦書でもよい。様式は任意とします。</p>	○	○
出身大学（学部）履修規程	卒業に必要な授業科目・単位数が明記されたもの。	○	○
履歴書	本学所定の用紙 <input type="checkbox"/> C に記入してください。	○	○
住民票の写し又はパスポートのコピー	<p>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</p> <p>●海外在住又は住民登録していない志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>	○	○
その他	審査の参考となるもの。（学術論文及びそれに相当するもの）	○	○

（2）提出期間：平成30年5月16日（水）から5月18日（金）まで（必着）

（3）提出方法

- ① 提出書類を郵送する場合は、海外から送付する場合はEMSで、日本国内から郵送する場合は封筒の表に「研究留学生プログラム特別選抜 出願資格認定申請在中」と朱書きの上、書留郵便で送付してください。

EMS又は郵送で提出する場合も平成30年5月18日（金）17時まで**に必着とします。**

なお、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接提出する場合は、あらかじめ工学系事務センター大学院学務グループへ連絡の上、送付してください。

- ② 窓口に持参する場合は、9時から12時、13時から17時の間に工学系事務センター大学院学務グループ（工学部11号棟1階）へ持参してください。

(4) 結果通知

認定の結果は、EMS 又は簡易書留郵便で送付します。

(5) 出願手続

出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定申請時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。

(6) 入学者選抜

出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、一般志願者と同様に行います。